

出生届

令和 年 月 日 届出

長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号

送付 令和 年 月 日 第 号

発送 令和 年 月 日

長 印

書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附 票 住民票 通知

(1) 生

(2) ま

(3) れ

(4) た

(5) 子

(6) ま

(7) れ

(8) た

(9) 子

(10) の

(11) 父

(12) と

(13) 母

(14) そ

(15) の

(16) 他

(よみかた)

子の氏名

外国人のときはローマ字を付記してください

氏

名

父母との続き柄

☐ 嫡出子

☐ 男

☐ 嫡出でない子

☐ 女

生まれたとき

令和 年 月 日

☐ 午前

☐ 午後

時 分

生まれたところ

静岡県菊川市東横時1632番地

住所

住所登録をするところ

世帯主の氏名

世帯主との続き柄

父母の氏名

父

母

子が生まれたときの年齢

年 月 日 (満 歳)

年 月 日 (満 歳)

本籍

番地 番

外国人のときは国籍だけを書いてください

筆頭者の氏名

同居を始めたとき

平成・令和 年 月

結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください

子が生まれたときの仕事

☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯

☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯

☐ 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5）

☐ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5）

☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯

☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯

(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)

父母の職業

父の職業

母の職業

その他

☐ 1. 父母

☐ 2. 法定代理人（ ）

☐ 3. 同居人

☐ 4. 医師

☐ 5. 助産師

☐ 6. その他の立会者

☐ 7. 公設所の長

住所（4）欄に同じ

本籍（6）欄に同じ

番地 番

筆頭者の氏名

（6）欄に同じ

署名

昭和 年 月 日生

（※押印は任意）

印

昭和平成

事件簿番号

婚姻日

平成・令和 年 月 日

連絡先

電話（ ） 番

自宅・勤務先・携帯

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かない
ください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に
出してください。

子の本籍地でない市区町村役場に提出
するときは、2通提出してください
（市区町村役場が相当と認めたとき
は、1通で足りることもあります。）。
2通の場合でも、出生証明書は、原則
1通と写し1通でさしつかえありませ
ん。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、
かたかな、ひらがなで書いてくださ
い。子が外国人のときは、原則かたか
なで書くとともに、住民票の処理上必
要ですから、ローマ字を付記してくだ
さい。

よみかたは、戸籍には記載されませ
ん。住民票の処理上必要ですから書
いてください。

☐には、あてはまるものに☑のよう
にしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに
記載されている人の氏名を書いてく
ださい。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭
者となっていない場合は、新しい戸
籍がつくられますので、この欄に希
望する本籍を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査
（統計法に基づく基幹統計調査、厚生
労働省所管）にも用いられます。

出生証明書

記入の注意

子の氏名

男女の別

1男 2女

生まれたとき

令和 年 月 日

午前 時 分

午後

出生したところの種別

①病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他

出生したところ

静岡県菊川市東横地1632番地

出生したところの種別 1～3

施設の名称

菊川市立総合病院

体重及び身長

体重

身長

グラム

センチメートル

単胎・多胎の別

1 単胎 2 多胎（ 子中第 子）

母の氏名

妊娠週数

満 週 日

この母の出産した子の数

出生子（この出生子及び出生後死亡した子を含む） 人

死産子（妊娠満22週以後） 胎

① 医師

② 助産師

③ その他

上記のとおり証明する。 令和 年 月 日

（住所）

（氏名）

夜の12時は「午前0時」、
昼の12時は「午後0時」と
書いてください。

体重及び身長
は、立会者が医
師又は助産師以
外の者で、わか
らなければ書か
なくてもかまい
ません。

この母の出産
した子の数は、
当該母又は家人
などから聞いて
書いてください。

この出生証明
書の作成者の順
序は、この出生
の立会者が例え
ば医師・助産師
ともに立ち会っ
た場合には医師
が書くように1、
2、3の順序に
従って書いてく
ださい。